

この中間株主通信は、当社製品を活用して作りました



持続可能な社会の実現に貢献

【マテリアリティ】産業構造の革新／循環型経済の牽引



紙による豊かなコミュニケーションの促進

社会課題・世の中のニーズ

印刷に伴うコストや環境負荷低減の意識から、過剰なペーパーレスにより、かえって生産性が低下する課題があります。紙には「見やすい、理解しやすい、一覧性が高い」という特長があり、業務の生産性向上に寄与できることから、ためらわずに効率良く紙に印刷できるオフィス環境の実現が求められています。



「誠実努力」「創造と挑戦」の実践により、「なくてはならない会社」を目指します

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、2020年3月期中間株主通信をお届けするにあたり、ごあいさつ申し上げますとともに、令和元年台風19号により被災された方々には、謹んでお見舞い申し上げます。

エプソンは、1942年の創業以来培ってきた「省・小・精の技術」をベースに、世界中でお客様の期待を超える製品・サービスをお届けするべく、創造と挑戦を重ねてまいりました。

インクジェットをはじめとするエプソンの技術基盤は、SDGs(持続可能な開発目標)の達成にも大きな役割を果たし得ると自負しております。エプソンが起こすイノベーションが、社会課題を解決する価値を生み出し、持続可能な社会の実現に貢献する。エプソンは、こうした取り組みを積み重ねることによって、より良い社会をつくるために中心的な役割を果たす「なくてはならない会社」になることを目指してまいります。

今後もエプソンの歩みにご期待いただくとともに、より一層のご支援をお願い申し上げます。



代表取締役社長 CEO

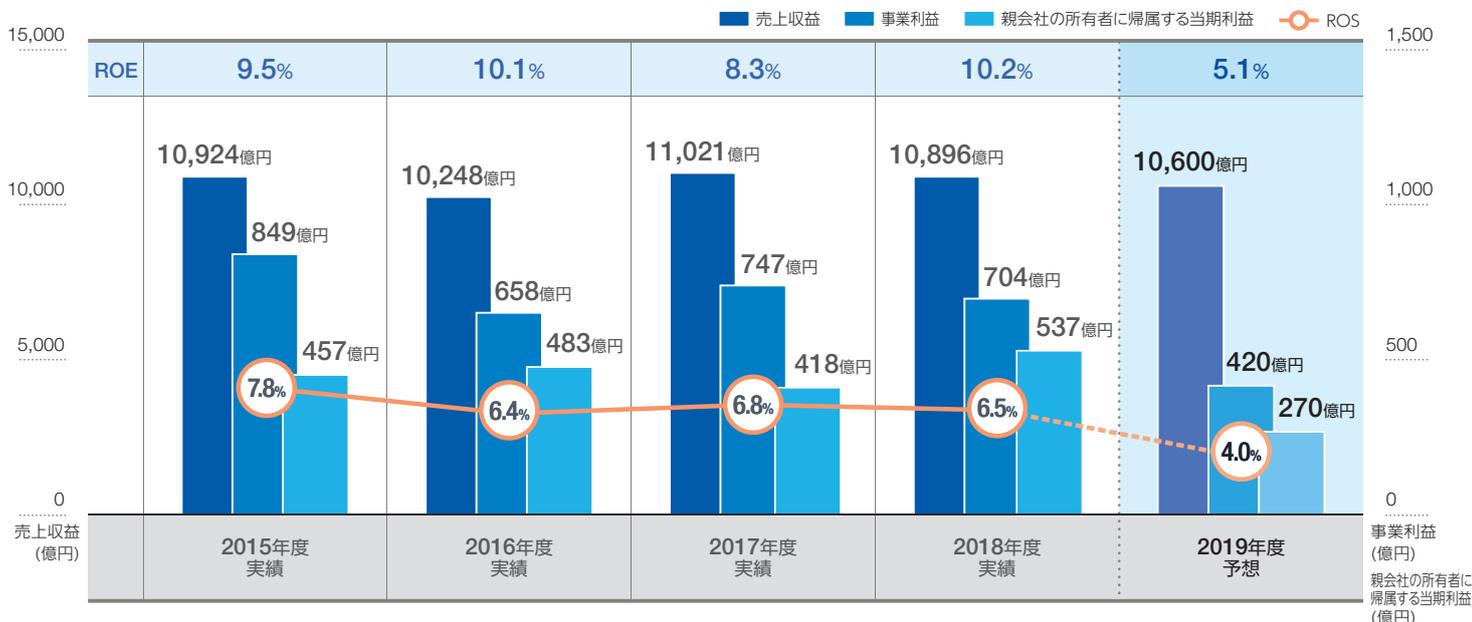
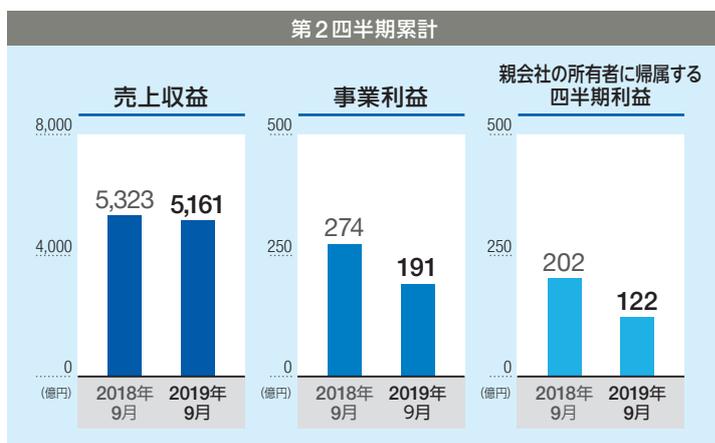
碓井 稔

連結決算ハイライト

詳しくはウェブサイトへ：https://www.epson.jp/IR/financial_results/

当第2四半期連結累計期間における経済環境を顧みますと、景気は総じて緩やかな回復基調が続いている状況に変わりありませんが、米中貿易摩擦等の影響により、地域ごとの動向では景気減速や不透明感が強まる動きが見られました。また、今後についても、米中貿易摩擦影響の拡大、Brexit動向など、先行きの不透明感は強まっており、更なる景気減速が懸念されます。地域別に見ますと、米国、欧州および日本では、総じて緩やかな回復が継続している状況にありましたが、継続する米中貿易摩擦等を背景とした、中国における景気減速が緩やかに進行しており、また、中南米の一部地域およびインド等の新興国においても減速傾向が継続しました。

このような状況の中、売上収益は5,161億円(前年同期比3.1%減)、事業利益は191億円(同30.1%減)、親会社の所有者に帰属する四半期利益は122億円(同39.3%減)となりました。



● 事業セグメント別の概況

プリンティングソリューションズ事業セグメント

売上収益 **3,412億円** (前年同期比**1.0%**減) 

セグメント利益 **344億円** (前年同期比**5.1%**減) 



- 独自の「マイクロピエゾ技術」を磨き上げ、より高生産性領域へ飛躍します。また、高い環境性能と、循環型の印刷環境をお客様へ提供します。

SOHO・ホーム



ホームプリンター



大容量インクタンク
搭載プリンター

オフィス・業務



インクジェット複合機



高速ラインインクジェット
複合機



レシートプリンター



スキャナー



乾式オフィス製紙機
PaperLab

商業・産業

フォト・グラフィックス



大判インクジェットプリンター



大判インクジェットプリンター

サイネージ



インクジェットデジタル捺染機

テキスタイル



インクジェットデジタルラベル印刷機

ラベル



インクジェットヘッド

プリントヘッド

ビジュアルコミュニケーション事業セグメント

売上収益 **989億円** (前年同期比**6.2%**減) 

セグメント利益 **104億円** (前年同期比**22.1%**減) 



- 独自の「マイクロディスプレイ技術」と「プロジェクション技術」を極め、ビジネスと生活のあらゆる場面で感動の映像体験と快適なビジュアルコミュニケーション環境を創造し続けます。

ホーム



ハイクオリティーモデル



レーザー光源搭載
コンパクトモデル



レーザー光源搭載
超短焦点モデル



スマートグラス

ビジネス・教育



ベーシックモデル

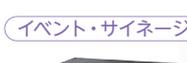


レーザー光源搭載
超短焦点・壁掛け対応モデル



レーザー光源搭載
システムユースモデル

商業・業務



イベント・サイネージ



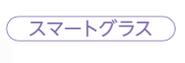
レーザー光源搭載
高光束モデル



空間演出



レーザー光源搭載
ライティングモデル



商用モデル

ウェアラブル・産業プロダクツ事業セグメント

売上収益 **774億円** (前年同期比**7.9%**減) 

セグメント損失 **10億円** (前年同期は**34億円**のセグメント利益) 



- ウォッチのDNAを基盤に、先進技術に磨きをかけ、個性あふれる製品群を創り出し、さまざまなお客様に着ける・使う喜びを提供します。

- 「省・小・精の技術」に加え、センシングとスマートを融合させたコア技術を製造領域で磨き上げ、それらの技術を広げて、あらゆる領域でロボットが人々を支える未来を実現します。

- エプソン独自のデバイス技術をコアに、水晶の「精」を極めたタイミングソリューション・センシングソリューションと、半導体の「省」を極めた省電力ソリューションにより、通信、電力、交通、製造がスマート化する社会をけん引するとともに、エプソン完成品の価値創造に貢献します。

ウォッチ



産業用ロボット



マイクロデバイスほか



その他(グループ向けサービス業など)

売上収益 **4億円** (前年同期比**5.7%**増) セグメント損失 **10億円** (前年同期は**2億円**のセグメント損失)

● 会社概要 (2019年9月30日現在)

商号	セイコーエプソン株式会社 (SEIKO EPSON CORPORATION)
創立	1942年5月18日
本社	〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号 TEL: 0266-52-3131 (代表)
本店	〒160-8801 東京都新宿区新宿四丁目1番6号JR新宿ミライナタワー TEL: 03-5368-0700 (代表)
資本金	532億4百万円
従業員数	連結: 78,739 人 単体: 13,087 人
グループ会社	84社 (当社含む) 当社含む国内 17社 海外 67社

● 株主メモ (2019年9月30日現在)

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
期末配当金支払株主確定日	3月31日
中間配当金支払株主確定日	9月30日
株主名簿管理人	〒100-8212 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
未払配当金の支払い、支払明細発行の お問い合わせ先・郵便物送付先 ^{※1}	(お問い合わせ先) 東京都府中市日鋼町1番地1 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-232-711 (通話料無料) (郵便物送付先) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
特別口座管理機関	〒103-8670 東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
特別口座に記録された株式に関する各種 お手続きのお問い合わせ先・郵便物送付先 ^{※2}	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL: 0120-288-324 (通話料無料)
公告掲載方法	電子公告により行う。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。
公告掲載アドレス	http://kmasterplus.pronexus.co.jp/main/corp/6/7/6724/index.html

※1 住所氏名変更・配当金振込先指定(変更)等の事務手続きについては、お取引の証券会社等にお問い合わせの上、所定の変更届等を提出してください。

※2 特別口座にて管理されている単元未満株式(100株未満)の買取りの際には、買取請求書を上記「みずほ信託銀行株式会社 証券代行部」にご請求の上、同行にて所定の手続きを行ってください。

● 役員 (2019年10月1日現在)

役名	氏名	役名	氏名
代表取締役社長	碓井 稔	常務執行役員	奥村 資紀 渡辺 潤一 島田 英輝
代表取締役 専務執行役員	久保田 孝一		深石 明宏 森山 佳行 佐伯 直幸 下斗米 信行 山本 和由 安藤 宗徳 五十嵐 人志 Keith Kratzberg 大塚 勇 阿部 栄一 市川 和弘 内藤 恵二郎 熊倉 一徳 吉田 佳史 Andrea Zoeckler 永房 義朗 細野 聡 鈴木 文徳 武井 昭文
取締役 常務執行役員	瀬木 達明 小川 恭範	執行役員	村田 すなお 北原 強 戸枝 晶彦
取締役 執行役員	川名 政幸 高畑 俊哉		
社外取締役	大宮 英明 松永 真理		
取締役 常勤監査等委員	重本 太郎		
社外取締役 監査等委員	奈良 道博 椿 慎美 白井 芳夫	技術専門役員 監査等特命役員	

● 株式の状況 (2019年9月30日現在)

発行可能株式総数	1,214,916,736 株
発行済株式総数	399,634,778 株
株主の総数	48,420 人

詳細な内容はこちらをご覧ください



● 投資家の皆様へ
<https://www.epson.jp/IR/>



● CSR・環境
<https://www.epson.jp/SR/>



● 統合レポート2019 ● サステナビリティレポート2019



FTSE4Good Index Series
英国 (2019年6月)
<https://www.ftse.com/products/indices/FTSE4Good>

FTSE4Good



2019
健康経営優良法人
Health and productivity
ホワイト500



FTSE Blossom
Japan



2019 Constituent
MSCI日本株
女性活躍指数 (WIN)



< 注釈一覧 >

*1 大容量インクタンクモデル[EW-M670FT]のA4文書の印刷コストを、当社レーザープリンター[LP-M620F]と比較

*2 高速ラインインクジェット複合機[LX-10000Fシリーズ]の消費電力量。A3カラー複合機45-55枚/分クラス10機種を販売台数上位より選択(2016年の出荷台数出典: IDC's Worldwide Quarterly Hardcopy Peripherals Tracker 2017Q3)し、各機種における印刷1枚当たりの消費電力量の平均値との比較。energystar.jp/に登録されているTEC値(2017年11月)を採用し、TEC算出条件を用いて1枚当たりの値を算出

*3 高速ラインインクジェット複合機[LX-10000Fシリーズ]の印刷スピード。A4横片面の場合。印刷スピード算出方法についてはこちら
<https://www.epson.jp/products/printer/sokutei.htm#bizprinter09>

*4 機器内の湿度を保つために少量の水を使用

セイコーエプソン株式会社

〒392-8502 長野県諏訪市大和三丁目3番5号
TEL: 0266-52-3131 (代表)
<https://www.epson.jp>



用紙の再生および印刷は、障がい者雇用の促進を図る特別子会社エプソンミズベ株式会社で行なっています